

## 平成25年度研究科横断型教育プログラム（Aタイプ）授業科目

開講方式	Aタイプ (研究科 開講型)	研究科名	情報学研究科	カテゴリー	キャリア・マネジメント・研究者倫理科目群	横断区分	文理横断型		
授業科目名 (英訳)	情報と知財 (Information and Intellectual Property)		講義担当者 所属・氏名	情報学研究科 田中 克己		開講場所	物理 315		
配当 学年	修士 博士後期 専門職	単位数	2単位	開講期	後期	曜 時 限	木 5 限 (16:30-18:00)	授業 形態	講義
〔授業の概要・目的〕									
情報に関わる著作権, 特許, 知財管理, 個人情報保護, 情報セキュリティ, 情報倫理に関する知識を教授する。									
【研究科横断型教育の概要・目的】									
インターネット社会における, 情報に関わる著作権, 特許, 知財管理, 個人情報保護, 情報セキュリティ, 情報倫理等に関する知識を教授するもので, 文系、理系の違いを越えて本学の大学院生に共通して取り組める内容である。また、授業内容は、著作権法, 特許権等に関する法制度・社会制度, および, 情報技術がこれに対してどのような影響を与えているか, 課題は何かなど, 大学院生に相応しい、あるいは大学院課程の学問的水準でなされるものとなっている。									
〔授業計画と内容〕									
以下の内容を, 講述・演習を行うとともに, 数回にわたり関連分野のゲストスピーカーも招聘して講演・討論などを行う。									
1. 講義概要紹介(1回)									
2. デジタルコンテンツ著作権(4回)									
3. 特許権(3回)									
4. 米国特許とパテントロール(1回)									
5. 知財の生成・管理と情報技術(特許情報検索, 特許工学)(1~2回)									
6. 情報技術と商標(商標登録の仕組み, キーワード広告と商標権, 商標戦略等)(1回)									
7. 個人情報・営業秘密保護(不正競争防止法)(1回)									
8. 書籍検索サービスと著作権(1回)									
9. e-learning 実習(1回)									
〔履修要件〕									
特になし									
〔成績評価の方法・基準〕									
講義中に実施する演習課題、定期試験等で成績評価を行う。なお、受講者は e-learning「京都大学情報セキュリティ」および「INFOSS 情報倫理」を受講し全てのテストを修了し「修了証」を提出することを義務づけ、提出の無い場合は「不受験」とする。情報に関わる著作権, 特許, 知財管理, 個人情報保護, 情報セキュリティ, 情報倫理に関する知識を十分に取得できていることを到達目標とする。									
〔教科書〕									
特に指定しない。講義ノートを講義時に配布する。									
〔参考書等〕									
講義時に指定する。									
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕									
オフィスアワーはメール予約すること: 田中 ( <a href="mailto:tanaka@dl.kuis.kyoto-u.ac.jp">tanaka@dl.kuis.kyoto-u.ac.jp</a> )									